

2023年8月14日

各位

会社名 株式会社きちりホールディングス
(コード番号：3082 東証スタンダード)
本店所在地 大阪府中央区安土町二丁目3番13号
代表者名 代表取締役社長 CEO 兼 平川 昌紀
COO
問合せ先 常務取締役 CFO 葛原 昭
電話番号 06-6262-3456

特別損失(減損損失)の計上及び通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2023年6月期第4四半期連結会計期間におきまして、下記のとおり特別損失を計上するとともに、本日付「2023年6月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表した2023年6月期(2022年7月1日～2023年6月30日)の連結実績につきまして、2022年8月12日に公表いたしました2023年6月通期連結業績予想との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失(減損損失)の計上について減損損失

当社グループの保有する固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失 15 百万円(連結)を特別損失へ計上いたしました。また、期末において、店舗の閉鎖等による情報の蓄積が進んだことに伴い、より精緻な見積りが可能となったことから、店舗の退去時に必要とされる現状回復費用に関して見積りの変更を行いました。この結果、過年度に計上していた資産除去債務の計上額との差額分について、減損損失 38 百万円(連結)を特別損失へ計上いたしました。

2. 2023年6月期通期連結予想と実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,800	百万円 160	百万円 130	百万円 50	円 銭 4.94
実績値(B)	10,941	△83	△274	△253	△25.01
増減額(B-A)	1,141	—	—	—	
増減率(%)	11.7	—	—	—	

(差異の理由)

予想数値を公表した時点におきましては、新型コロナウイルス感染症の事業に対する影響が緩和していくこと、新型コロナウイルス感染症に伴う政府及び地方自治体による行動制限の撤廃、それに伴う全国旅行支援割等の経済支援の拡充により、外部経営環境が良化し、コロナ禍において積極的に出店した店舗の収益寄与が見込まれ、かつ、徹底した合理化とDX化が進むこと等により、今後の業績向上が見込まれることを想定しておりました。

しかし、2022年7月に流行した新型コロナウイルス感染症(第7波)、冬場にかけての第8波の影響により、経済活動の停滞や個人消費の低迷が続く非常に厳しい状況となりました。

このため当連結会計年度の連結業績につきましては、売上高は、10,941 百万円と計画を 11.7% 上回っておりますが、営業損失 83 百万円、経常損失 274 百万円、親会社株主に帰属する当期純損失 253 百万円と計画を下回る結果となりました。

以上